

## 令和7（2025）年度第3回柏崎市男女共同参画審議会議事録(概要)

日 時 令和7（2025）年11月25日（火）15：00～16：27

会 場 柏崎市元気館 会議室

出席委員 田村会長、今村委員、多々良委員、品田委員、前川委員、飯田委員、吉原委員、桑原委員、福原委員、柄澤委員、三宮委員 11人  
(欠席：板羽副会長)

事務局 総合企画部 林部長、人権啓発・男女共同参画室 大塩室長、小林主幹、清水室長代理 4人

議 事 柏崎市第5次男女共同参画基本計画（素案）の検討

1 開会

2 会長挨拶

3 議事概要

### 柏崎市第5次男女共同参画基本計画（素案）の検討

(事務局から資料1・2について説明)

議長 計画（素案）について、意見を伺いたい。

A委員 1ページ「1 計画策定の経緯」の11行目以降の「若者、特に女性が希望する職種が少なく、働く場の多様性に限りがあるとされている。」の記載について、根拠となるデータはあるか。柏崎市内で実際に働いている女性は多く、若者や女性の採用に努力をしている企業も多い。企業に多様性がないために若者や女性が流出していると受け取られかねない。

事務局 この文章は市の庁内推進会議において担当部署の部課長で検討した結果を踏まえたものであるが、市では市民の方が転出する際にアンケートを実施しており、仕事の関係で転出する方が多いということは事実である。

B委員 私は結婚を機に柏崎市に転入した際に、結婚前と同じ仕事に就きたいと考えていたが、柏崎市にはその仕事はなく、今は別の仕事をしている。柏崎市には能力を持っている女性はいるが、その能力を生かせる場がなかなかないというイメージで捉えてもいいのではないかと。

C委員 「職種」でなく「仕事」という表現ではどうか。東京という場所で働きたいと転出する方もいるし、賃金的な条件で転出する方もいる。確かに「職種」としてしまうと「女性向けの職種」とは何かということになる。

D委員 柏崎市がものづくりのまちであり、努力している企業が多いことは理解している。この文章では企業が何も努力していないと受け取られかねない。地域性も考慮して、事務局で再考してはどうか。

E委員 「若者、特に女性が希望する職種が少なく」の主語を「若者」だけにして、「特に女性」の部分は削除してはどうか。それ以降の文章とも整合がとれるのでは。

A委員 企業として採用活動していると、職種はあるが、基本給やまちの魅力という部分で大都市に比べて太刀打ちできないと感じる。柏崎市内でも企業は努力してお

り、多くの求人を出しているという現実があることは理解いただきたい。

議長           この部分は計画策定の基本的な考え方を示しており、委員からも複数の案が出たので、それを基に事務局と担当課で再考してほしい。

事務局           承知した。再考した内容を委員の皆様にお諮りすることとしたい。

議長           17ページの「男性のための育児スタートガイド」は市の職員だけに配付している資料か。

事務局           市役所が事業主として、市の男性職員に育休取得の重要性を伝えるための資料である。

F 委員           先日、パパの育休会議に参加し、パパも産後うつや産前うつがあると聞いた。ママの大変さをパパが補おうとするのではなく、今後はパパもママも関係なく、みんなで協力できるような体制が実現できたらと感じた。

議長           良い情報をいただいた。かしわざき男女共同参画推進市民会議でリーフレットを作る際に役立たせていただく。

G 委員           26ページの17「安心して相談できる体制の強化」のところで相談に対応する様子の写真が掲載されているが、28ページの19「一人一人の困りごとに応じた支援の強化」のところで不安を抱える女性の自立に向けた支援の写真として、29ページに掲載した方が良いのではないか。

事務局           そのように修正する。

H 委員           26ページの17「安心して相談できる体制の強化」の内容は「相談対応のスキル向上に向けた取組を進める」とあり、対象は「市の職員」のように見えるが、「市民の方」で良いか。

事務局           職員の相談対応のスキル向上が、結果として市民の方への相談体制の充実につながると考えており、対象は「市民の方」とさせていただいた。

D 委員           主要施策6の指標が子宮頸がん検診受診率の割合だけになっているが、現計画と同じく、乳がん検診受診率の割合も含めるべきである。女性にとって子宮頸がん検診と乳がん検診は両方とも重要な検診である。指標としては、「女性特有のがんの検診受診率の割合」として1つにすることはどうか。

事務局           そのように修正する。

議長           主要施策7の指標に「デートDV予防啓発講座における参加者の理解度」が加わったことは良い。中学校や高校でデートDV予防啓発講座の実施が増えている中で、理解度が上がらなければ意味がないため、必要な指標だと考える。

また、今回の素案において、第1章から第6章までの順序が変更となり、第1章「計画の基本的な考え方」、第2章「前計画の進捗状況分析」、第3章「人口・世帯に関する状況」の順となるが、意見は特になしということでよろしいか。

全委員           (なし)

F 委員           表紙の説明が目次の最後にあるが、第1章から第6章までの構成であるために表紙も6色の紐のデザインにしたのか。

|     |                                                                                                                     |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | その認識はなかったが、表紙は6色の紐が紡ぎ合って理想とする社会を目指していく様子を表現しているので、目次における第1章から第6章の表示に着色するなどの工夫をさせていただく。                              |
| 議長  | 最後に全体を通していかがか。                                                                                                      |
| 全委員 | (なし)                                                                                                                |
| 議長  | それでは議事を終了する。                                                                                                        |
| 事務局 | 委員の皆様から貴重な意見をいただいた。第4回審議会は1月27日に開催する。内容は、市議会総務常任委員協議会への報告及びパブリック・コメントの結果を踏まえた本計画の最終確認を行うとともに、市長への答申内容について協議をお願いしたい。 |